

するも疑ふの餘地なきを悲しまんば
あらずである。
原敬氏は我が國最初の平民宰相に
して、且つ純政黨内閣組織者である
だけに、其の爲す所も比較的平民的
なる所より概して國民の氣受け良く
外交に多少の遺憾じありたるにて痛
く反對黨の攻撃を被りしも、國內の
政治には相當成績を擧げ、國際問題
としての華盛頓會議に對しては、氏
は滿腔の熱誠を傾倒して其の準備に
取り掛かり、正使徳川家達公と相呼應し
是れより愈々爲すあらんとするの矢
先に不幸兎乃に斃れしは返すべくも
殘念なことである。

原敬氏を弔ふ

西雨日華

華盛頓會議

NOTICIAS DO BRAZIL
 Publicado semanalmente
 Rua Fagundes N. 16
 Caixa Postal H
 Tele. Central, 8898
 S. Paulo, Brazil
 Proprietario e editor
 Seisaku Kuroishi

Assignaturas	
por Anno	18\$000
„ Semestre	8\$000
„ Mez	1\$800
„ Semana	\$500



相首原るたれ盤に又

寺侯を起し、華盛頓會議の正使として徳川公を立たしめ以て我が國を列國の間に重きを爲さしめんと努めしは慥かに一の成功で、此の如きは氏にあらざれば到底爲し能はざる所である。

不平連は動もすれば氏の獨裁政治を專制的だと罵る者も、吾人をして言はしむれば、我が國歴代の首相中未だ原氏の如く平民的なる者はない、但だ氏の確信に於て、自覺に於て純粹の平民的代表者であるや否やに就ては、吾人と雖も多少の疑ひなきにあらざるもの、之れにて氏に假しに年を以てすれば、必ずや氏は英のロイドジョージの如く平民の棟梁となり成り得たのであらうが、取返へしおつかの暗殺にて總てを葬り去つたのは、如何にも惜むべきことである。氏は本來理性の人であるだけに、物事を處理するには多く理論を以てして毫も濫滯を留めぬから、人或は氏をして冷酷の人と爲すも、氏は一面理性の人であると共に他面情愛方に富み、一旦知已とし、友人とし、子分として許せし以上は、容易に捨てざるの溫味がある、故に氏には少なからざる敵あると同時に又多くの味方がある、而かも此の性格の矛盾であるから、若し此の矛盾が今回の死神を招ける原因とせば是れ所謂狂ドの四人を委員にした何れも

ミルレースとして年頭祝賀の玄換を紙上に於て爲すことに致りますから、御希望の方は御姓名料金を添へ来る十二月二十日までに本社へ到着すべき様御申込を願ひます。

尙ほ實業家諸君にして特に新號に廣告掲載御希望の方は大さ及體裁等御明記の上至急御申込を願ひます、料金は一回一印二十五ミルレース半段十五ミルレースの割合であります。

尙ほ又讀者諸君にして新年の刺、年賀状及封筒等の印刷御希望の方があらば迅速に印刷致します、料金は紙質及體裁に由つて多少の相違ありますから御會あり次第懇切に御返事致ま

過さるもカルロスは前獨帝程に危險性を以て寛大に待遇せられし也。◆露過激派國民銀行開設の爲七五百萬圓の新紙幣を發行す之で過激派濫發紙幣五萬七千五百億留さなつた斯うなつては勘定の目安がたゞ、政府信託會各政黨は首相不在内政外交一切の討議を避くるため休會の相談中也。◆佛國首相ブリアン議會の政府信託會各政黨は首相不在内政外交一切の討議を避くるため休會の相談中也。◆チヨツフル元帥華府會議に佛國が第一回委員として赴く由なるがフオツシユニ元帥も委員として滯米中の筈なり二元帥が軍備制限會議委員は皮肉なり。◆此節決闘の流行は伊國が第一例のファシズタ派は之を反對派攻撃の一手段として居るファシズタは社會黨共産黨撲滅を目的とする結社也。◆ファシズタ頭梁代議士ムソリニ議士シコチと決闘二時間餘に亘り主に負傷立會醫師の診斷にて決闘中止。◆無線電信仕掛けの空中水雷北米で發明數ヶ月實驗の結果成績甚良好。◆北米電報は日本が一九〇七年の五割なりなど旺んに中傷の矢を放す。此武器爆發と同時に毒瓦斯を吐き散らす裝置にて飛行機より發射す。◆北米電報は日本が一九〇七年の五割なりなど旺んに中傷の矢を放す。執るべしとか英米は總歳出の二割四分乃至二割を軍事費とするに日本は當る。

を用ひるは唯だ氏の才氣溢れて此處に到るに遇すして、氏の本領は寧ろ治國平天下の經綸にあるや明かである、其の證據には、氏の施政には初めより一定の方針あり脈絡あつて、常に軌道を走りつゝ絶えて脱線せぬのを見ても判るのである。

殊に氏は寺内伯に迭つて内閣組合委員會に三年と一ヶ月、歐洲大戰の後を承け能く帝國の體面を保ちたる

華盛頓
軍備限制協定
はるわくにんしきけいどん
めいこくせきらるゝ米國の
會議は愈々明十二日開かるゝ事となつて
是程悲むべきことなり
豈氏の所爲で、豈氏の
者
▲巴里會議に於ては

は、米國は機一
は、日本洋問題解決の爲め國家の爲め
は、日本政府主催の列強會議に於ける
は、日本政府主催の列強會議に於ける
は、日本政府主催の列強會議に於ける

▲米國政界の一流であるが會議於てはヒュースが現に國務長官の位置にある所から主として采配を握るに違ひない、ウイルソンは理想家で學者肌の政治家であるがヒュースは實際主義家で又頗る剛腹砲くまで獨立氣質の人である、ルーズベルトの

相携へて支那ある支那の繁榮は世界の形勢に順應せね
響し支那の繁榮

の繁榮を計るが得策で如
枯盛衰は観て日本に影
査は則ち
一大因となる歐洲戦
勢を一變した政治は大
ばならぬ我對支政策の
で

きは無論此際根本的變改を要す
夫れ日英同盟に至つては今や東
案山子の如きものとなつた強て
繼續を望むの要なし吾人はは
華盛頓會議を機とし帝國外交政
一新を断行せん事を切望するも

◆亞爾然丁駐劄中村公使歸朝中政
之友會茶話會に於て伯國移民の有りを
論す公使は首て通商局長たり移民間
題に一隻眼を有し其理想實現に熱心
◆然し右講話中移民金融の必要を

◆華府會議

◇今週の外電

佛國首相ブリアン氏は七日紐育に到着したるが仰々しき接待を辭し殆ど微行同様にて先着の委員に迎へられ上陸したり、予は世界が早く常態に上陸したり、予は世界が早く常態に復歸せん事を切望す而して佛國は恒久平和の保證に關する總ての提議に賛意を表すべしとは氏が紐育新聞記者に語りし處なり

バルフォア氏を首席とする英國委員は八日加奈陀・エベック市に到着し

たり極東問題に關し北米一高官は七日次

の如く一通信員に語れり、曰く、極東和平は其門戸開放に依てのみ確立せらるべし、亞細亞に於て世界各國

民が其經濟的機會を利用し得る様協定するに非ずんば軍備制限は寧ろ危

険なものとなるべし、北米は此見地より日英同盟の如き特種協約を承認する能はず、故に華府會議北米委員は大膽に日英同盟の改締に反対し且

つ如何なる形式に於ては既定海軍計畫の遂行を固執するものに非ず、又英米兩

國と同等の海軍力を保持せんとする意もなし

北米大統領ハーディング氏は来る土曜

八日華府に於て加藤大將は左の如く

關係諸國間に決定的協約を成立せしむる事に努力すべし

て此同盟を有効ならしむる企畫には反対すべし、北米は極東問題に就き

英國の安全が保證せらるゝに於ては既定海軍計畫の遂行を固執するものに非ず、又英米兩

國と同等の海軍力を保持せんとする意もなし

北米大統領ハーディング氏は来る土曜

八日華府に於て加藤大將は左の如く

關係諸國間に決定的協約を成立せしむる事に努力すべし

て此同盟を有効

●誰が罪?

放縱な倫落の女、E子はこんな罪を重ねつても、矢張り虚榮を満そう満ちてしまふ。うご耕主に喰付いてゐたが噂は噂を生んで彼の夜殺された今まで傳聞聞いた…………

其の當座蕃社の娘達の姫君の迫害が加はれば加はる程、夫婦仲は睦まじくなるばかりで、海拔一千尺の山頂邊で夢のやうな何個年かを送つた。

その後誰からも離れて、現在の角坂山水流東の一軒家に移つて、全く孤獨の生活をするやうになつてから、一人二人と生れ、今に至つては長女はじめ(+)長男基次(+)次男基親(+)の三人を挙げ、今では水入らずの親子五人が仲睦ましく暮して居るが、此の一軒家を訪うた時、親達兩名が

北里氏がわざと同氏を訪ねて行つた時は、氏は内地人の珍らしい來訪を夢かと驚いたらしく如何にも懐かし氣な眼差で、半ば忘れ掛つた日本語で、口重く當時の甘い追憶に就き語る。『私も當時はまだ若かつたし、前途に相當野望も持つて居たので、丸裸になつて蕃人生活に入らうと云ふ事になると、是でも躊躇せざるを得ぬせんでしたが、自然の間に育つて何物も疑ふ事を知らない、全く神のやがて居たと云ふ

きた、昇降場口でE子の夫しか木切つ
つかんで仁王立になつて罵つてゐる。そこらの誰彼がなだめてゐるE子は
他の家族の中に逃げ込んだ「畜生」
ツ、人を馬鹿にしてゐやがる、向ふに着いたら離縁してやる」と言つて
激昂してゐる、女はめそく泣いてゐた、これでも故郷では相當な儀はしてあります、目に剣のある

左の方の雀は元氣よく歩いてゐます。が、右の方の雀は、さも歩きにくいくらいなびっくり歩いてゐます。母さんも静雄もしばらくちつとして、だまつて見てゐました。

『まるでお隣りの次郎さん見たい』と静雄が母さんに言いました。『でも次郎さんはもつと歩き方言語が理解されると言つた

鴉の啼聲が解る

「何んでもない、何時も見せつけられやうる事だ、女は確にE子だつた。例へばさわがしく蓮ツ葉な、水夫連こそふれだけ廻る彼の女達は、狹苦しい眼界的の物であつた、平べたい、ごす黒い頬の水夫とキヤー／＼言つてゐた、不自然な氣もちで床に入つた、うつら／＼してゐる時『アーツ、堪忍して』と氣た、ましい悲鳴に、皆は跳ね起つた。

よこへさせてお庭の方を見ました
ほら、ね、あすこのハツ手の下に
殆ど毎日のやうに、あの雀の來な
い日はありませんでした。
今日も雨がしこくと降つてゐる
といふのに、お庭に来て藤棚やつゝ
じのあたりをひょこゝ歩いてるま
す。他の雀も二三羽ゐますが、何れ
も是れも元氣よく飛んだりはねたり
して、威勢よく声をあさつてゐます

れた様な太陽が細針に金波を残して
ヒマラヤ山脈の彼方に沈んでからい
デツキの上の涼みが大驚喜であつて、
歌ふ怒鳴る走り廻つて、ふさける
一頬りザワゾーと振つたが涼気が入り
氣こ變る頃はもう大抵船艤に下つて
棘々こ立つたノンマストの上には、
の川が銀砂を時いた様に船上並行に
流れで織女牽牛の神祕的な睦まし
な囁きの様キラーコ光つてゐた。
黒ずみ終えて泡に白く泡立つ海面
面ながめて、深い冥想に耽つてゐ
私は吹きつける海風のしみるまゝ、
トントンと打つて室に入らうとした
時コック部屋傍の狭間に二人の男女

男の叔母は言つた。
「亂痴氣なれつ枯しの彼の女の心は
取り相もなかつた、醜聞のよくある
紡績女の果だと聞いた。」

●跋足のすゞめ(上)

西宮藤朝

「ちよいこ静雄さん。来て御座る。」

様側でお庭の方を見てゐた母さん
が斯う呼びました。静雄は「なあに
母あちゃん」と言つてかけ出して行
つて見ました。母さんは手を振つて
静かに來なさいとでもいふやうに、
目にばせをいたしました。静雄はそ
のの

「上手だつたよ」

静雄は此の春死んだ次郎さんの事
を思ひ出しました。次郎さんは静雄
と同一年で、學校も矢張り三年生で
した。いつも皆にびつこつてか
らかはれたり、小づき廻されたり、
怒鳴られたりしていちめられるので
いつでも運動場の隅ツこの方に小さ
くなつてゐました。そしていちげた
やうになつて、おしまひには病氣で
此の二月にとう／＼死んでしまひま
した。

静雄さんのお庭は廣くて、樹や草
も多いので、いつも雀が来て餌をあ
さかつてゐます。しかもさうした雀の

跋足のすゞめ

西宮藤朝

CASA ALOISE
ALFARERIA

Rua Liberdade, 53
Telephone Central, 3844

弊店は常に高
尚優美なる新
流行服を極め
て廉價にて調
製いたします
リベルダーデ
街五三

YAMA-K. SHOKAI
Telephone Central, 1973
Rua Martim Affonso, 41
SANTOS

大坂商船會社
日本郵船會社御用達
各艦船食糧賣込業
並に農產物仲買業、生、王
南米サントス市マルチンアフォ
業務擔當員電話セントラーフ
事務員 同 業務擔當員 岸 小 澄 本
本公司

寶直町営、室内清潔
アラクララ線カノヅ
バライベ街角
郵函七七電略カキ
並に州務局消毒検査
相成度御願ひ申上候
取次致居り候間多少に拘らず
港旅

州農務局認可
消毒
棉種子
發賣
赤堀吟造
社ハナム港ノ一街二十一十四番
Rua B. No. 274 SANTOS

尋人
大正八年五月廿日讃岐丸便
最初就効地名
熊本縣阿蘇郡馬見原町
大字馬見原五十二番地
家長妻渡邊藤蔵
サンタコンスタンサ
右家族の人々へ急用あり現住
通知ありたし
海外興業會社株式
移居

渡來
耕地
地
吉
ノ
人郎
所至急
左記へ移轉仕候間信舊の御愛顧希上
佐々木洋服店
S. Hasagawa
Caixa Postal, 1427
S. Paulo
コンデ・サルゼーダス街五二
氏部
Paulo

日本品雜貨
Y. SEGUIN

瀨木商店 Caixa, 1771 S. Paulo

◆新品日本野菜種子たくさん取揃へてあります◆

上等セボーラ種子カメリヤ種
發芽請合赤黃二色キロ三十五ミルレインズ(送料共)
同蟻殺器サルバドール印金五十ミルレイス
エントメンダ便送りの場合は送料實費を申受けます尙噴霧器附屬品
ベルデバリース、アセニコ粉末硫黄等取次販賣致します

原首相暗殺せらる

◆公報十一月十日總領事館着電

原首相は五日京都に開かる、政友會近畿大會に列席すべく、四日午後七時半分東京驛發神戸行急行列たるなりと云ふ。

大統領へ御謝電

伊太利人の子孫をして母國の言葉を保存せしむる事は必要である。併し伊太利人の児童中全く伊太利語を解せざる者少なからず之あるに甚だ失望したと伊太利移民招來は經濟の必要にして外國語教授に関する問題は實際の必要より起りしものに止るが故現行教育法中之に關する條は遂に改廢を免れざるべしとの如きをなすものあり。

△外國語教授問題には雪州在留日本教習の児童教育にも大關係を有する。故吾人は右ブラード氏契約中の教授問題が如何に落着するかを此の興味を以て見るものなり。

間副領事の謝辭を以てレセプソンを終はり午後五時より邦人の重なる人と晩餐會を開き午後九時半よりビュート劇場に舞踏會の催もあり同車の紳士淑女は残らず來會オルケストラの伯國々歌及『君が代』に次いで唄やかかる奏樂と共に舞踏始まり若き男女が舞ひ疲れて散會したるは午前三時半なりしへ

（金を借り倒すに）
「登録名籍を調べるのに非常な手数
で從つて回答が遅れる様になり、
迷惑する故今後は必ず原籍をも
且つ明瞭に記入して貰ひたいと
があつた
又來年度の徵集延期に關する在
明書は本紙農告欄にもある通り、
月一日から下附される事になり、
從來よりも一ヶ月早くなつた譯
ら右猶豫出願者は成るべく毎月
願書を提出した方が好からう。
云ふものは便船の都合で郷里へ
去るのが甚だしく遅れる事もあ
るが、出願者は遅れて罰金を取られな
く一日も早く提出して置く事肝要

用な等び六日リオに出張の所時十日朝歸室サ
トス出張所詰めと相成り左記に移
致し候間辱記諸彦に御通知申上候
大正十年十一月八日

石村洋服洗濯所
電話セントラル參貳參
Edu does Lawrence, U.S.A.
熊本縣人上野尉平儀病
氣の處藥石効なく遂に
十月廿一日午後十時掛
分死去仕り本月一日コ
チヤ共同墓地に埋葬致
し候間生前辱知諸君に
謹告候
追て送葬の節は御多忙中
々御會葬被下奉深謝候
十月一日
妻 上野 フ
長男 同 芳
長女 同 子敏メ

總領事リオ行
總領事には本日リオ寄港する
列車にてリオへ赴かれたる
十三日頃なるべし

◆後繼内閣は齋藤男か
聖上陛下には八日朝鮮總督齋藤實先月末出聖したるイグアード氏を召され後繼内閣組成の大命を下任藤田克己氏は四日發歸並し給ひし由山東京より電報あり

故原首相追弔會

在華府日本大使館に於て十日故原首護士デヨルヂ、マシヤード氏は大に追弔會あり華府會議出席日本委員たり、マシヤード氏は大に専門的知識を有し曾て

◆マシヤード氏
藤田氏ご同行

妙を得た曲者
又してちゆく舍よりの通信に
民地主正七年十月渡來後到る處に
たるが正を働き、最近モジアナナト
係争問題ニヨ解ダヌフローレス耕
ため辭て行術を晦ませる熊本縣葛
木を同道村子西寺産の能本勇（ハル
）問題に此處を徘徊し曾てダヌフロ
政府の地主、ニヨノトス

ノロエスチ線 小川君
同胞諸君 転居
地で不
れれば大
逃亡し
ラヴ井
郡菊地
者、彼處
レス耕
トナリ
ALUGA-SE um quarto de 4
Rua São Joaquim, 14
Liberdade, São Paulo

旅館開業

敬旦
候問何卒御引立の程奉懇願候
者今般ヒリクヒ門の中央に
日伯旅館と稱する宿屋を開業

義長妻熊本縣人
弟女岩崎
寺家山
入下シニ
芳熊ゲジ
川郎重ヨユ

犯人は一
種の狂

尙は後報として同日午後總領事館へ達した電報に依れば、原首相暗殺犯人中岡權一に対する警視廳の取調は六日夜に至り終了し、同時に四日來犯行に對する新聞記事差止めを解禁せり、犯人は七日東京監獄に收監さる、彼の自白せる所より察すれば犯行の動機は同人が新聞・雑誌に刺戟せらるゝ一種の政治狂となり、首相を聞

植民長の職にありしシントラ氏、バーウル一市に於ける天長節は多難間の如き最も熱心に反対しが遂に多数の賛同に依り議會を通過するに至りたり。而して伊太利政府が今般此條項を契約に加ふることを主張したる其趣意は先頃米國學會の招待に依りて北米に赴き廣く諸州を漫遊せる伊太利上院議長チトニ氏が歸國後羅馬に於て發表せし其米國感想談に依り之を察するを得べし。

△チトニ氏曰く、北米の學校は設備整頓して居るが伊太利語の教授に關舉げ次いで市會議長、裁判所長、祝學官等簡單に祝辭を述べ最後に名羅しては殆ど注意を拂はれて居らぬ、

參集席定まるや先づ鐵道局長は聖壽の無窮を祝してシャンパンの杯を副領事同夫人及古蘭通譯生の懇切な應待に依り非常なる好印象を同地人士に與へたる由にて同地發行の「パウル」紙は陛下の御肖像を二段に亘る記事などを掲載して歡びを分かてるが、尚ほ當日の模様を記さば當日午後官邸に於て催されたるレセプションには同地官憲ノロエヌテ鐵道局長及課長、實業家、新聞記者等

●海外興業會社
サントス出張所

● 海外興業會社 日なりと
外興業會社は今般左の所に出張所設け同所事務擔當者並原惠次氏
サントスに赴任したり
所 Rue 11 de Junho, 65 São Paulo, 20
總領事館だより
總領事館に對し何か問合せをする
合多數の人は其現住所のみ記入
原籍地を書かない爲總領事館では

▲山田揚之助氏　海外興業移民部長の同氏は、
妻にリオへ轉任したる日本貿易社
戸塚歸一氏は、社用にて歸國を決し、
一月上旬リオ出帆の神奈川丸にて日
本へ向け出發の筈なりと

٢٤٦

主人　牟田四郎
熊本縣人上野尉平儀病氣の處藥石効なく遂に十月卅一日午後十時卅分死去仕り本月一日コチヤ共同墓地に埋葬致し候間生前辱知諸君に謹告候十月一日
青日年會

— 10 —

人 友
佐荒吉青右村右松藤松日中西西工難鍋小小山
藤木庄木田内田岡澤井高野白島藤波島野野口
善 豊源 一初常熊辰松太直次五卯式仙嘉丈勘寅三又喜
郎齋喜喜郎記郎即即重盛重八一吉郎六

